

事業評価書

補助事業名	塵芥車両等購入						
補助事業者名	嘉手納町長						
実施場所	嘉手納町字嘉手納地内						
補助事業の成果の目標	<p>本町では、塵芥車両を活用し、ペットボトルごみ、ビン類スプレー缶ごみ及び公共施設から排出される廃棄物の収集を行い、不法投棄パトロール車両では、毎週2日程度の不法投棄パトロール及び不定期での撤去作業を実施しております。</p> <p>しかしながら、塵芥車両は平成22年2月、不法投棄パトロール車両は平成11年7月に購入となっておりそれぞれ購入から10年と21年が経過していることから、経年劣化によるキズや修繕の頻度が目立ってきており、業務に支障をきたすおそれがあります。</p> <p>このことから、本事業により車両を更新することで、町民への安定した公共サービスの提供及び良好な衛生環境の維持を実施できる環境を維持します。</p>						
補助事業の内容	不法投棄パトロール車両 1台、塵芥車両 1台						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額	7,456,683					7,456,683
		7,456,000					7,456,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>本事業完了後、年間の利用状況を確認した結果、塵芥車両は248回（令和3年2月～令和4年1月）、不法投棄パトロール車両は603回（令和3年1月～令和3年12月）利用しており、安定的に車両の運用が実施されていることから、目標である町民への安定した公共サービスの提供及び良好な衛生環境の維持が実施されているものと評価します。</p> <p>【地域住民への周知の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町広報誌へ掲載（広報かでな令和3年9月号）</li> <li>・町ホームページへ掲載</li> <li>・車両に「令和2年度沖縄防衛局調整交付金事業」と表示</li> </ul>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、車両の定期的な点検及び整備を実施し、両車両の適正な状態を維持することに努め、町民への安定した公共サービスの提供及び良好な衛生環境の維持を実施していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	嘉手納町立図書館照明取替工事						
補助事業者名	嘉手納町長						
実施場所	嘉手納町字嘉手納地内						
補助事業の成果の目標	<p>嘉手納町立図書館は、平成20年5月に整備されて12年が経過している。書架の照明（蛍光灯）については、現在生産されておらず在庫もないため、照明が切れると取り換えができない状況にある。また、図書館全体の照度についても町立図書館の諮問機関である図書館協議会より、照明が暗く感じるため、明るくしてほしい旨の要望が出ている。</p> <p>このことから、取替工事を実施し照明の機能向上を図り、館内環境の整備に寄与する。</p>						
補助事業の内容	照明取替工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
	事業費	円 7,892,838	円	円	円	円	円 7,892,838
	交付金額	7,890,000					7,890,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【図書館内環境の向上についての成果及び評価】</b> 照明機能の向上を図り、館内の明るさの改善について利用者にアンケート調査を行った結果、「明るくなった」との回答が多く得られたことから、図書館内環境の向上を図ることができたと評価する。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施済】</b> 1) 町ホームページへ掲載 2) 町広報誌2021年9月号に掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	館内環境保持のため定期的な維持管理に努めていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	航空機騒音自動監視システム購入						
補助事業者名	嘉手納町長						
実施場所	嘉手納町地内						
補助事業の成果の目標	<p>本町は町域の約82%が米軍基地に接収され、住民は残された狭隘な土地での生活を余儀なくされている。しかも、居住地域は嘉手納飛行場に隣接しており、航空機の離発着やタッチアンドゴー訓練、エンジン調整などによる航空機騒音が日常的に発生しており、睡眠の妨げや会話の中断、テレビやラジオ等の視聴の妨げなど、町民生活に多大な影響を及ぼしている。</p> <p>本事業は、航空機騒音自動監視システムを整備することにより、航空機騒音の実態を把握し、また航空機騒音の軽減を図るための環境改善対策の活動資料として活用することで、地域住民の生活環境の保全に寄与することを目標とする。</p>						
補助事業の内容	備品購入 航空機騒音自動監視システム 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	12,969,000					12,969,000
	交付金額	12,960,000					12,960,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b>          整備した航空機騒音自動監視システムについては、概ね良好に稼働しており、航空機騒音の実態を把握し、航空機騒音の軽減を図るための環境改善対策の活動資料として活用できていることから、地域住民の生活環境の保全に寄与することができていると評価する。          (稼働日数) ※R2.11.11-R3.10.31          嘉手納局 355日/355日 屋良局 355日/355日          兼久局 350日/355日 (5日は機器不具合のため欠測扱い)          (稼働日数) ※R2.11.16-R3.10.31          ロータリープラザ局 349日/350日 (1日は機器不具合のため欠測扱い)</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】</b>          1) 町ホームページへ掲載 (令和3年2月9日)          2) 町の広報誌へ掲載 (令和3年9月号)          3) 各機器に「令和2年度沖縄防衛局調整交付金事業」と表示。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	地域住民の生活環境の保全を図るため、引続き整備した航空機騒音自動監視システムを活用していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

# 事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	町道34号線整備工事						
補 助 事 業 者 名	嘉手納町長						
実 施 場 所	嘉手納町字嘉手納地内						
補助事業の成果の目標	<p>町道34号線は昭和57年に供用開始したものであり、現在、老朽化によるアスファルトのひび割れ、不陸及び側溝の破損が激しく、地域住民の安全で円滑な道路交通に支障を来している。</p> <p>また、現況の道路体形では、隣接する災害時避難場所の、小学校、中学校及びコミュニティーセンターへのアクセスルートが限られている。</p> <p>このことから、本事業により当該道路を整備し、町道35号線と接続することで交通網の改善を図り、地域住民の安全で円滑な道路交通を確保するものである。</p>						
補 助 事 業 の 内 容	整備工事 車道等 L=150m、W=7.2~14.8m						
補助事業の始期及び終期	平成29年度から令和2年度						
事業費及び交付金額		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		計
	事業費	円 5,362,200	円 75,383,000	円 30,069,816	円 23,969,000	円	円 134,784,016
	交付金額	5,295,000	74,440,000	29,300,000	21,600,000		130,635,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b>                  地域住民の安全で円滑な道路交通の確保について、地域住民にアンケート調査を実施した結果、本事業について「満足・やや満足」との回答が多く得られたことから、成果の目標は達成できたと考える。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b>                  1) 町ホームページへ掲載。                  2) 町広報誌2021年9月に掲載。                  3) 工事看板へ記載。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、定期的に点検及び整備を行い、地域住民の安全で円滑な道路交通の確保に努め、活用を行っていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	体育施設関連備品購入						
補助事業者名	嘉手納町長						
実施場所	嘉手納町字兼久地内						
補助事業の成果の目標	<p>兼久海浜公園総合運動場及びソフトボール場は、実業団の合宿をはじめ各団体の練習や大会等で使用している。現在、芝管理で使用している芝刈り機が経年劣化により不具合が生じ、施設管理に支障をきたしている状況である。</p> <p>このことから、本事業で芝刈り機を購入することで、利用者が安全かつ快適にプレーできる環境を整備し、本施設のさらなる環境の改善を図り、より充実したサービスの提供に寄与するものである。</p>						
補助事業の内容	備品購入 芝刈り機 1台						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	3,738,790					3,738,790
	交付金額	3,730,000					3,730,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【事業の成果及び評価】</b>          本事業を実施したことによって、本施設のさらなる環境の改善を図り、より充実したサービスの提供に寄与することができた。          整備後、体育施設(総合運動場及びソフトボール場)利用者にアンケート調査を行った結果、施設の改善が図られたかの問いに「良くなった・やや良くなった」との回答が多く得られたことから、目標は達成できたと考える。</p> <p><b>【地域住民への周知】</b>          1) 町ホームページへ掲載。          2) 備品に「令和2年度 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」とシールを貼付。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	長期に渡り備品を使用するために、管理者に対し適切な使用方法について指導を行い、定期的に保守点検を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	嘉手納小学校備品購入						
補助事業者名	嘉手納町長						
実施場所	嘉手納町字嘉手納地内						
補助事業の成果の目標	<p>(児童用机・イス) 老朽化した児童生徒用机・イスを使用している児童生徒が椅子のぐらつきや机天板の破損により集中できず、授業に支障をきたしている状況である。児童生徒用の机・イスの更新を行うことで、快適な授業運用が確保され、教育環境の改善に寄与するものである。</p> <p>(プールフロア) プールの授業において、現在の水深が低学年に対して深い為、プールフロアを配備し安全管理を図るものである。</p> <p>(デジタルカメラ) 児童生徒が授業において観察記録用として使用するカメラである。グループ活動の授業で使用し、5人に対し1台の供給が確保でき、快適な授業運用を確保する。</p>						
補助事業の内容	児童生徒用机 80台 児童生徒用イス 80台 プールフロア 17台 デジタルカメラ 8台						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
	事業費	3,605,250	円	円	円	円	円
	交付金額	3,284,000					3,284,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【授業環境改善についての成果及び評価】</b></p> <p>購入後、『机が新しいことが子供たちの学習意欲も高くなった』、『水泳が苦手な子も安心して意欲的に取り組むことができた』、『興味を示してくれたり、大事に使おうという気持ちが出てきている』など購入した全ての備品に対し、好意的な意見が寄せられ、教育環境の充実に繋がったことを確認できたため、本事業の成果は得られたものと評価した。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】</b></p> <p>1) 町の広報誌へ掲載（令和3年9月掲載済み）          2) 備品に「令和2年度沖縄防衛局調整交付金事業」と表示する（表示済み）</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き、授業環境の維持保全に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	屋良小学校備品購入														
補助事業者名	嘉手納町長														
実施場所	嘉手納町屋良地内														
補助事業の成果の目標	<p>(児童用机・イス) 老朽化した児童生徒用机・イスを使用している児童生徒が椅子のぐらつきや机天板の破損により集中できず、授業に支障をきたしている状況である。児童生徒用の机・イスの更新を行うことで、快適な授業運用が確保され、教育環境の改善に寄与するものである。</p> <p>(音楽室用机・イス) 本備品が町内において嘉手納小学校にはあり、屋良小学校にはないことから授業内容の格差が生じている。今回整備することで児童生徒一人一人が鍵盤に触れ指や手の動きを確認することが可能となり、小学校間の音楽授業の格差を解消する。</p> <p>(折りたたみマット) 体育授業で跳び箱を使用する際の怪我防止のためのマットである。現在、跳び箱の横への転倒に対し1台所有しているが、もう1台追加することで跳び箱両側への転倒怪我防止を図るものである。</p>														
補助事業の内容	<table border="0"> <tr> <td>児童生徒用机</td> <td>40台</td> </tr> <tr> <td>児童生徒用イス</td> <td>40台</td> </tr> <tr> <td>音楽室用机・イス(セット)</td> <td>40台</td> </tr> <tr> <td>折りたたみマット</td> <td>1台</td> </tr> </table>							児童生徒用机	40台	児童生徒用イス	40台	音楽室用机・イス(セット)	40台	折りたたみマット	1台
児童生徒用机	40台														
児童生徒用イス	40台														
音楽室用机・イス(セット)	40台														
折りたたみマット	1台														
補助事業の始期及び終期	令和2年度														
事業費及び交付金額		令和2年度					計								
		円	円	円	円	円	円								
	事業費	2,618,000					2,618,000								
	交付金額	2,400,000					2,400,000								
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【授業環境改善についての成果及び評価】</b> 購入後、『ガタつきがなく安全、天板が広いのでPCも置きやすい』、『コロナ禍で鍵盤ハーモニカの練習が出来ないので助かる』、『安全に体づくりや高跳びの練習ができる』など購入した全ての備品に対し、好意的な意見が寄せられ、教育環境の充実に繋がったことを確認できたため、本事業の成果は得られたものと評価した。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】</b></p> <p>1) 町の広報誌へ掲載(令和3年9月掲載済み) 2) 備品に「令和2年度沖縄防衛局調整交付金事業」と表示する(表示済み)</p>														
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き、授業環境の維持保全に努める。														
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無														

事業評価書

補助事業名	嘉手納中学校備品購入																																		
補助事業者名	嘉手納町長																																		
実施場所	嘉手納町字嘉手納地内																																		
補助事業の成果の目標	<p>(児童用机・イス) 老朽化した生徒用机・イスを使用している生徒が椅子のぐらつきや机天板の破損により集中できず、授業に支障をきたしている状況である。生徒用の机・イスの更新を行うことで、快適な授業運用が確保され、教育環境の改善に寄与するものである。</p> <p>(顕微鏡) 理科の授業で使用する顕微鏡である。既存のものは鏡を光源としており、天気に左右されるため授業に支障をきたしている。本顕微鏡を購入することで、天気に左右されず、2人に対し1台の供給が確保でき、快適な授業運営を確保する。</p> <p>(卓球台) 体育の授業や部活動で使用する。既存のものは古く破損しており、十分な競技が出来ない状況である。卓球台の更新を行うことで教育環境の改善に寄与するものである。</p>																																		
補助事業の内容	<table border="0"> <tr> <td>生徒用机</td> <td>40台</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>生徒用イス</td> <td>40台</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>顕微鏡</td> <td>20台</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>卓球台</td> <td>6台</td> <td colspan="5"></td> </tr> </table>							生徒用机	40台						生徒用イス	40台						顕微鏡	20台						卓球台	6台					
生徒用机	40台																																		
生徒用イス	40台																																		
顕微鏡	20台																																		
卓球台	6台																																		
補助事業の始期及び終期	令和2年度																																		
事業費及び交付金額		令和2年度					計																												
		円	円	円	円	円	円																												
	事業費	3,157,000					3,157,000																												
	交付金額	2,880,000					2,880,000																												
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【授業環境改善についての成果及び評価】</b></p> <p>購入後、『集中して学習、課題に取り組むようになった』、『LED光源ランプ付きなので教室の自席で観察でき、コロナ対策としても学習環境の改善ができた』、『生徒達も大変喜んでおり、安全に授業が行えるようになった』など購入した全ての備品に対し、好意的な意見が寄せられ、教育環境の充実に繋がったことを確認できたため、本事業の成果は得られたものと評価した。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】</b></p> <p>1) 町の広報誌へ掲載（令和3年9月掲載済み） 2) 備品に「令和2年度沖縄防衛局調整交付金事業」と表示する（表示済み）</p>																																		
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き、授業環境の維持保全に努める。																																		
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無																																		

事業評価書

補助事業名	デジタル教科書購入						
補助事業者名	嘉手納町長						
実施場所	嘉手納町地内						
補助事業の成果の目標	デジタル教科書購入は、児童生徒の日常的な学習活動において、学習意欲の喚起及び効率的な知識の習得を図り理解を深めることを目的に、学習環境をより充実したものへと整備するものである。 デジタル教科書購入による学習環境の整備は、学習を進める上で重要な部分を焦点化しやすく、また、動画・音声とのリンク、シミュレーション的操作活動により、「集中力の継続」「興味関心の高まり・より深い理解」「効率的な技能の習熟」に直結し、より効果的な授業展開に寄与するものである。						
補助事業の内容	デジタル教科書 44セット						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年					計
	事業費	3,869,800					3,869,800
	交付金額	3,555,000					3,555,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【事業の成果及び評価】 整備後、児童を対象にアンケート調査を実施した結果、「デジタル教科書を使用しなかった場合と比べ、使用した場合の方がわかりやすくなると思うか」の問いに対し、「とてもそう思う（60%）」「どちらかといえばそう思う（21%）」の回答が多くみられたことから、成果目標は達成できたと考える。</p> <p>【地域住民への周知】 1. 町ホームページへ掲載。 2. 備品に「特定防衛施設周辺整備交付金事業」とシールを貼付。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	購入したデジタル教科書が、適切に使用されているか学校訪問等で確認する。その際、学習を進める上での重要な部分を焦点化、学習内容と動画・音声教材とのリンク、シミュレーション的操作活動など授業展開を工夫することで「集中力の継続」「興味関心の高まり・より深い理解」「効率的な技能の習熟」が図られているかの視点で指導助言をおこなう。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	町道埋立14号線外8路線配水管布設替工事						
補助事業者名	嘉手納町						
実施場所	嘉手納町字水釜地内						
補助事業の成果の目標	<p>近年、水道事業において東日本大震災を教訓とした災害対策の強化が求められており、当町においても生活基盤である水の確保の重要性に鑑み、耐震化整備がなされていない配水管の整備を早急に実施する必要がある。</p> <p>本事業において、地震等災害時の水道施設被害を未然に防止し、安定的なライフラインを確保することで、地域住民の生活基盤の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	配水管布設替工事 水道配水用ポリエチレン管 L = 632.9m						
補助事業の始期及び終期	平成28年度から令和2年度						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	令和2年度			計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	7,236,000	5,508,000	39,854,100			52,598,100
	交付金額	7,202,000	4,592,000	25,000,000			36,794,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b></p> <p>本事業で、管路の更新と併せて耐震化を図ったことで、安全な飲料水をより安定的に供給することができ、町民の公衆衛生と生活環境の向上に寄与することができた。</p> <p>計画総延長:1,508.9m(調整交付金で実施設計実施分) 耐震管延長(実施済み):821.9m 耐震化率:54.47%</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b></p> <p>1) 工事看板に記載済み 2) 町ホームページへ掲載済み 3) 町広報誌に掲載済み(令和3年9月号)</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き管路の更新と併せて耐震化を行い、災害に強い水道施設の整備を促進する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

# 事業評価書

補助事業名	嘉手納町総合福祉センターエレベーター改修工事					
補助事業者名	嘉手納町長					
実施場所	嘉手納町字水釜地内					
補助事業の成果の目標	<p>嘉手納町総合福祉センターは、町民の福祉の増進及び保健の向上を図るため設置され、本町の福祉の活動拠点として利用されている。</p> <p>当施設のエレベーターは、設置より30年以上経過し、現行法に対して既存不適格となっており、また、今後、供給困難となる部品が生じている。</p> <p>このことから、本事業を実施することで、当施設エレベーターの安全性の向上を図り、施設利用者の安全を確保する。</p>					
補助事業の内容	整備工事 エレベーター改修工事 一式					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	円 25,784,000	円	円	円	円 25,784,000
	交付金額	24,400,000				24,400,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b> 施設利用者の安全確保について</p> <p>本事業を実施したことにより、エレベーターの安全性の向上を図ることができた。また、定期検査報告書において、エレベーター定期検査の結果が「指摘なし」となり、利用者の安全性が確保された。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b></p> <p>1) 町の広報誌へ9月掲載。 2) 工事看板へ記載。(別添)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、施設の安全性を向上・維持し、施設利用者の安全を確保していく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

# 事業評価書

補助事業名	マイクロバス購入					
補助事業者名	嘉手納町長					
実施場所	嘉手納町字嘉手納地内					
補助事業の成果の目標	<p>本町のマイクロバスは、主に幼稚園児及び小学1・2年生の登園(校)や校外学習の送迎、子育て支援センターで実施する放課後児童健全育成事業等を利用する子どもたちの輸送に使用している。</p> <p>現在所有しているマイクロバスは、平成21年3月に購入後、令和2年3月で12年が経過し、走行距離が約12万キロを越えている。また近年では、車体の錆穴の発生、エンジンや自動窓の不具合、自動開閉扉ボタンの接触感度の劣化等、経年劣化による不具合が発生しており、支障をきたしている状況である。</p> <p>このことから、本事業でマイクロバスの更新を行うことにより、車両の故障や不具合を解消し、幼児、児童の通学の安全を確保し安全教育の向上を図る。</p>					
補助事業の内容	備品購入 マイクロバス 1台					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	円 6,191,900	円	円	円	円 6,191,900
	交付金額	6,191,000				6,191,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b></p> <p>購入後、年間の稼働状況を確認したところ、稼働日数は196日、利用人数は10,621人となっており、安定的に稼働していることから、本事業を実施したことにより、幼児、児童の通学の安全を確保し安全教育の向上を図ることができたと考える。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b></p> <p>1) 町広報誌へ令和3年9月掲載済み。 2) マイクロバス車両に「令和2年度 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」と表示済み。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	長期に渡りマイクロバスを使用するためにも、定期的に修繕を行う。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

# 事業評価書

補助事業名	嘉手納町マルチメディアセンター共用階設備改修工事						
補助事業者名	嘉手納町長						
実施場所	嘉手納町字水釜地内						
補助事業の成果の目標	<p>嘉手納町マルチメディアセンターは、本町の情報通信の基盤整備を推進し、広く町民等に情報通信技術に関する利用の場を提供することにより、人材育成と雇用機会の創出及び地域の活性化に寄与することを目的に、平成13年に整備された施設である。</p> <p>当施設の空調設備について、経年劣化による配管や空調の不具合により、冷却機能が効果を発揮していないことが多々発生しているため、施設運営に支障を来している状況である。このことから、本事業により空調設備の改修工事を行い、円滑な施設運営を確保し、地域の活性化に寄与する。併せて第二次嘉手納町温暖化防止計画に基づき照明設備をLED化することにより、温室効果ガス削減を目指す。</p>						
補助事業の内容	改修工事 RC造5階建 建築工事 電気工事 管(機械)工事 S=2,401.93㎡						
補助事業の始期及び終期	平成30年度から令和2年度						
事業費及び交付金額		平成30年度	令和2年度				計
	事業費	円 2,316,600	円 83,257,541	円	円	円	円 85,574,141
	交付金額	2,270,000	80,430,000				82,700,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 事業完了後、設置した空調機の年間稼働状況を確認した結果、不具合等は確認されず円滑な施設運営を確保したことから、本事業による成果は得られたものと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町ホームページに掲載済み。</li> <li>・町広報誌へ掲載済(広報かでな9月号)</li> <li>・工事看板に「本工事は令和2年度沖縄防衛局調整交付金事業で行っております。」と表示済み</li> </ul>						
事業の改善措置及び今後の対応	当該施設の利用者が快適に使用できるよう維持管理や適切な使用に取り組む。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

# 事業評価書

補助事業名	屋良小学校外構整備工事(1-D工区)						
補助事業者名	嘉手納町長						
実施場所	嘉手納町屋良地内						
補助事業の成果の目標	<p>屋良小学校は整備後45年が経過し老朽化が著しいことから、平成29年度より建替え工事を行っている。本事業は、それに伴う敷地内の教材園の整備や舗装工事等を実施するものである。</p> <p>このことから、本事業を実施することにより、敷地内における教育環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	外構整備工事 2,161.61㎡						
補助事業の始期及び終期	令和元年度から令和2年度						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度				計
	事業費	円 37,510,000	円 27,830,000	円	円	円	円 65,340,000
	交付金額	37,000,000	27,800,000				64,800,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b>            整備後、『教材園ができて、授業で活用できる』、『見通しが良いので安全。適当な高さのフェンスがあり安心』、『教材園で作業する回数が増えて命を大事にすることへもつながる』など好意的な意見が寄せられ、教育活動の充実に繋がったことを確認できたため、本事業の成果は得られたものと評価した。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b>            1) 工事看板へ表示            2) 町の広報誌へ掲載(令和3年9月 掲載済み)</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き、教育環境の維持保全に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

## 事業評価書

補助事業名	商工関係車両購入						
補助事業者名	嘉手納町長						
実施場所	嘉手納町字嘉手納地内						
補助事業の成果の目標	<p>本町は、商工業活動を強化し、町民経済の向上と商工業従業者の育成を図り、地域産業の振興に資するため管理車両を活用し、町内外にて開催される各種イベントへの参加及び主催イベントの実施、振興施設といった管理施設への巡回、町内商工業所への訪問などを行っている。しかし、これまで使用していた車両は購入から18年以上経過し、経年劣化による故障により昨年9月に廃車となった。このことから、本事業により車両を更新することで、商工業の振興を引き続き確実に実施できる環境の維持を図る。</p>						
補助事業の内容	物品購入 商工施設管理車両 1台						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
	事業費	円 2,354,000	円	円	円	円	円 2,354,000
	交付金額	円 2,150,000					円 2,150,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 事業完了後、購入した車両の年間使用状況を確認した結果、令和2年12月から令和3年11月末時点までで使用回数が248回に上り、走行距離は3,053kmとなった。当該事業の目的でもあるイベントや管理施設、商工業者への巡回が安定的に実施され、円滑な産業振興が確保できたことから、本事業による成果は得られたものと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町広報誌へ掲載済み（広報かでな9月号）</li> <li>・町ホームページへ掲載済み</li> <li>・車両に「令和2年度沖縄防衛局調整交付金事業」と表示済み</li> </ul>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、定期的に車両の点検及び整備を行い、商工施設管理車両の適正な状態を維持することに努め、産業の振興に資するため安全な活用を行っていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

# 事業評価書

補助事業名	健康増進センター運動機器購入					
補助事業者名	嘉手納町長					
実施場所	嘉手納町字嘉手納地内					
補助事業の成果の目標	<p>嘉手納町健康増進センターは、平成20年5月より供用開始して今年で13年目を迎える。現在、トレーニング室にある機器は、共用開始当初からあるものや供用開始以前に嘉手納町社会福祉協議会にて利用していたものを管理替えて使用しているものがほとんどである。耐久年数が過ぎ、老朽化が進んでいるが修繕を繰り返しながら使用している状況である。</p> <p>本事業において、同センターの機器の更新を行い更なるサービスの向上を図ることで、高齢者はじめ地域住民が安全にかつ継続的に施設を利用できる環境を整備することにより、地域住民の健康増進及び生活習慣病予防に寄与することを成果目標とする。</p>					
補助事業の内容	備品購入 運動機器 一式					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	円 12,463,000	円	円	円	円 12,463,000
	交付金額	11,610,000				11,610,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b>          本事業後、整備した運動機器16台の使用を開始し、地域住民の健康増進及び生活習慣病予防に寄与することができた。          また、令和3年10月1日～12月28日の期間、施設のサービス向上について利用者アンケートを実施した。問5「トレーニング機器を新たに入れ替え、健康増進センターの利用環境は良くなったと感じますか」に対し、アンケート回答者の95.5%が良くなったと回答し、「満足している」「新しい機器のおかげでモチベーションを保てそう」等の意見も多々あったことから、本事業の成果を得られたものと評価した。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b>          1. 町ホームページへ掲載(令和3年4月26日)          2. 町の広報誌へ掲載(令和3年4月号)          3. 各機器に「令和2年度沖縄防衛局調整交付金事業」と表示。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行い、地域住民の健康及び体力増進に寄与するため、健康増進センタートレーニング室に設置した健康機器を活用していく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

# 事業評価書

補助事業名	町道35・68号線管渠改修工事						
補助事業者名	嘉手納町長						
実施場所	嘉手納町字嘉手納・水釜地内						
補助事業の成果の目標	<p>本町の公共下水道事業は、昭和47年に供用を開始しているが、近年、経年劣化による管渠のたわみ、腐食及び破損等が生じており、地域住民の生活に支障を来す恐れがある。さらに、未耐震化箇所については、災害時における排水機能の維持が困難となることが懸念される。</p> <p>このことから、本事業により下水道管路の改修を行い、安定的な排水機能を確保することで、地域住民の生活環境の維持に寄与する。</p>						
補助事業の内容	整備工事 改修工事 L=354.06m						
補助事業の始期及び終期	平成30年度から令和2年度						
事業費及び交付金額		平成30年度	令和元年度	令和2年度			計
	事業費	円 8,208,000	円 21,450,000	円 28,633,000	円	円	円 58,291,000
	交付金額	8,200,000	20,000,000	20,278,000			48,478,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b></p> <p>本事業で下水道管路の改修を行ったことで、安定的な排水機能を確保することができ、地域住民の生活環境の維持に寄与することができた。</p> <p>計画総延長:759.37m(調整交付金で実施設計実施分) 耐震管延長(実施済み):586.76m 耐震化率:77.27%</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b></p> <p>地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下のとおり周知した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 工事看板へ記載済み</li> <li>2) 町広報誌へ掲載済み(9月号)</li> </ol>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も排水機能保持のため定期的な維持管理に努めていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

# 事業評価書

補助事業名	かでな文化センター音響機器等備品購入					
補助事業者名	嘉手納町長					
実施場所	嘉手納町字嘉手納地内					
補助事業の成果の目標	<p>かでな文化センターは、町民の文化の向上及び福祉の増進を図ることを目的に設置され、現在は、町内外から多くの文化団体や教育関係の文化的事業に活用されている。現在、設立から37年経過しており、設備や部品ともに経年劣化が顕著となり、舞台運営に支障が出るような不具合のある備品及び故障により機能を果たせない状態となっている備品が複数ある状況である。</p> <p>このことから、本事業で音響機器等備品を購入することで、円滑な舞台運営を行える環境を整備し、本施設における文化活動の充実を図り、より良いサービスの提供に寄与するものである。</p>					
補助事業の内容	備品購入 音響機器等 一式					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	円 3,949,000	円	円	円	円 3,949,000
	交付金額	3,949,000				3,949,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b>          本事業を実施したことにより、円滑な舞台運営を行える環境を整備することができ、より良いサービスの提供に寄与することができた。          また、音響機器等設備利用者アンケートを令和3年2月～令和3年12月の期間で実施し、回答者全員が希望通りの演出ができたと回答があり、また満足度も高かったことから本事業の目標を達成できたと考えます。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 町ホームページへ掲載</li> <li>2) 町の広報誌2021年9月号に掲載</li> <li>3) 備品に「令和2年度 沖縄防衛局調整交付金事業」と記載したシールを貼付</li> </ol>					
事業の改善措置及び今後の対応	<p>日々の簡易的な動作確認及び定期的に保守点検を実施しながら、利用者の意見を聞く体制(アンケートやヒアリング)を設け、より良いサービスの提供を行う。</p>					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

## 事業評価書

補助事業名	嘉手納外語塾パソコン備品購入					
補助事業者名	嘉手納町長					
実施場所	嘉手納町字嘉手納地内					
補助事業の成果の目標	<p>嘉手納外語塾は、国際社会に貢献する人材の語学力、コミュニケーション能力、パソコンスキル等の育成を目的とした町立の施設である。</p> <p>同施設の授業では、パソコン検定の取得や海外短期留学研修の成果をプレゼンするための資料作成など、パソコンを活用する機会が多いが、経年劣化によるパソコンの不具合等が生じ、授業に支障をきたしている。この事業を実施することにより、授業を円滑に実施できる環境を整え、教育環境の改善に寄与するものである。</p>					
補助事業の内容	備品購入 パソコン等 一式					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	円 5,280,000	円	円	円	円 5,280,000
	交付金額	4,778,000				4,778,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b></p> <p>本事業を行ったことによって、授業を円滑に実施できる環境を整え、教育環境の改善に寄与することができた。</p> <p>また、外語塾講師及び塾生へアンケート調査を行った結果、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンの立ち上がりが速くなり、固まることもなくなった。検索などの動作が速い。</li> <li>・以前はWi-Fiが途切れがちだったが、スムーズにつながり切れない。</li> <li>・機器が新しくなり、全てスムーズに動き、講義が進めやすくなった。</li> </ul> <p>などの回答が得られたことから、本事業の成果を得られたものと評価した。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 町ホームページへ掲載済み</li> <li>2) 町の広報誌へ掲載済み(令和3年9月号)</li> <li>2) パソコン機器等備品へ「令和2年度沖縄防衛局調整交付金事業」と表示済み。</li> </ol>					
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き、授業を円滑に実施できる環境を整え人材育成を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					